



◎高齢者見守り事業

三根すみれクラブ 代表 岡田和子

三根すみれクラブは年間4回程度の行事を市内在住の家族と行っています。春の田植え、夏の藍染めと川遊び、秋の稻刈り、冬の餅つき等で小河内の自然を楽しむ事を目的としている。

去る8月下旬の日曜日、岡田宅にて若い親子30人を迎えて「夏休みの藍染め体験と川の生き物観察会」を行った。藍は春に種を蒔き「すみれクラブ」の人達で育てた。藍の葉を1枚1枚つみとり、ミキサーにかけて藍の汁を作り布を輪ゴムや箸等で絞り藍汁に浸け根気よく染める作業をした。

昼食は手分けしてカレーライスを作りお腹一杯食べた。午後から家の前を流れる川で川遊び。子どもの頃に遊んだ夏休みの思い出が蘇った。

代表の岡田さんは、若い世代の人や子供たちに触れ合って元気をもらっています。今後も続けていきたいと笑顔で語ってくれました。

また 5月から月2回第2、第4月曜日に百歳体操を始め、笑顔の絶えない明るいクラブである。



出来上がり作品にご満悦



百歳体操



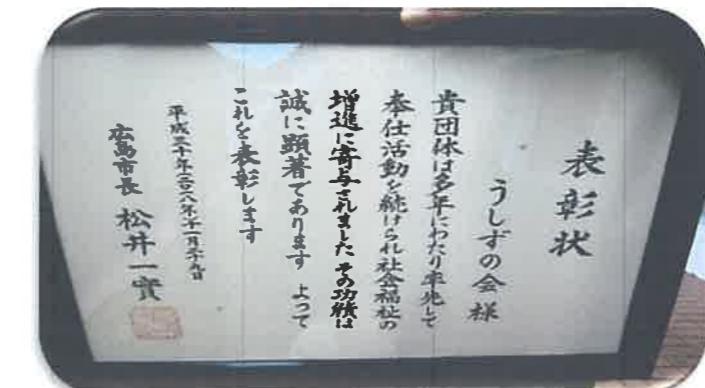
藍染め作業

◎ボランティアグループうしづの会

代表 中川幸枝

11月29日（木曜日）広島市総合福祉センターでボランティア活動30年の奉仕活動について松井広島市長より表彰された。

うしづの会は年5回 第1火曜日、高齢者一人暮らしの方の弁当を作り、民生委員が配食をして安否情報、困りごと心配ごとの相談などの確認をしています。



◎料理教室

12月12日（水曜日）小河内社会福祉協議会と小河内寿永会女性部は共催で小河内集会所2階、調理室・大ホールで料理教室を実施した。自宅で収穫した野菜などを持ち寄り、女性部が中心になって「炊き込みごはん、冬瓜汁、ポテトサラダ、色々な漬物」大勢（19名）でいただく昼食に食欲も進んだ。次回は男性料理が食べたいとの要望も出していた。



◎敬老会

9月16日（日曜日）に（旧）小河内小学校体育館で敬老会が開催された。75歳以上の対象者は153人、参加者は45人でした。1年間で亡くなった方への黙祷のあと、祝宴、余興は小河内昭和劇団の人情時代劇、小河内に伝わる城主物語「牛頭山情話」と安佐公民館を中心に活動する安佐人バンドのナツメロ演奏などを楽しんだ。



◎どんど

1月13日（日曜日）（旧）JR小河内駅の空き地で「どんど祭り」を実施した。普段は見かけない人々がたくさん集まって竹を運び、大きな「どんど」が出来た。13時点火、勢いよく燃え上がり五穀豊穣、無病息災を祈った。



◎ご寄付ありがとうございました。

大升 清美 様 香典返し
道西 義夫 様 快気祝い

* 小河内地区社会福祉協議会へのご寄付の手続きは担当地域の民生委員が取り扱わさせていただきます。